

2020 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 静岡厚生会

社会福祉法人 静岡厚生会

経 営 理 念

私たち法人は、幾年月人生を重ねてこられた人々の幸せを願い心癒される豊かな暮らしの実現を目標に社会福祉法の理念に則り次のことを業務の基本とします。

安定した経営

介護保険を取り巻く環境の変動に視点を据え、将来を展望し地域福祉を担う法人の継続的・安定的経営を目指します。

地域への貢献

法人のあるべき姿を追求すると共に、地域社会の介護サービスの充実のため中心的役割を果たします。

適切な支援

法人の基本理念に則り、思いやりと優しさで接し、人として尊び、人権に基づく介護の実践に努めます。

行 動 指 針

施設は、利用者が安心して生活ができるよう健全な環境のもとで、思いやりと優しさで接し、人として尊び、人権に基づく介護の実践に努めます。

五つの誓い

- 1 私達は、利用者の豊かな経験を尊敬し人格を尊重いたします。
- 2 私達は、親切・丁寧・迅速な対応に努めます。
- 3 私達は、共に語り共に喜び明るい職場づくりに努めます。
- 4 私達は、誠意・積極・自己研鑽により利用者の信頼を得るよう努めます。
- 5 私達は、地域の人々との連携を深め、地域社会と共に歩む事業の運営に努めます。

総 括

本年度は、年間を通じて新型コロナの影響を大きく受けたとても厳しく長い一年でした。

静岡市内でもいくつかの特養で感染事例が報告され、中にはデイサービスから特養の入居者にまで波及しクラスター感染となった施設もありました。

清流の郷でもデイサービスセンターの派遣職員の陽性者が判明しましたが、利用者や周囲のスタッフ、そして特養や他部署のスタッフ他感染者を出すことなく収束することができました。特に、早い段階から、利用者面会の中止をはじめ、事業所間の職員の往来の禁止、独自の PCR 検査体制の確立、フェイスシールドやマスクの装着・消毒の徹底、web 会議の実施など、感染予防対策が功を奏しました。

一方で、職員の負担を考慮し時差出勤や時短勤務などを導入して軽減にも努めました。また、国から支給された慰労金(一人 50 千円)10 百万円余を速やかに全スタッフ 200 名余に給付することができました。コロナ禍において、本会職員一人ひとりが、エッセンシャルワーカーとして、社会から注目されたとても貴重な年になったことと思います。

さて、本年度の事業実績ですが、コロナ感染が高齢者のハイリスクということで、静岡市の介護認定調査が進まず、新規利用者の確保がとても大変な一年でもありました。その他、利用が可能であっても感染を恐れて当面利用を差し控えるなど利用を自粛する高齢者やご家族も少なくなく、在宅系の居宅介護支援、訪問介護、通所介護における稼働率全体を引き下げる要因になったと思われます。

更に、特養では、医療機関や老人保健施設での退院の保留や院内待機が続き、新規の入居者の確保が思うように進まず、空床が以前より増える結果となりました。

こうした中で、迅速に入居できるよう嘱託医師の協力を経て入居の際の検査体制を整備しましたが、高齢者をはじめ、関係スタッフのワクチン接種が終わるまでの間、引き続き厳しい状態が続くものと思われます。

また、終息の見通しが立たない新型コロナウイルスでは、高齢者の重篤率や死亡率が極めて高く国内における集団感染例が多発していることから、感染予防対策本部を中心に必要な予防対策を引き続き講じていきたいと思っております。

つきましては、引き続き皆様方のご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

2021 年 3 月

社会福祉法人 静岡厚生会

理事長 内 藤 孝 二

【法人の主要事項】

2020年

- 4月・新型コロナ感染予防関連の活動休止〔継続〕
 - ◇居場所づくり「い〜とこあんざい」・「厚生苑 しぞ〜かでん伝体操」
 - ◇厚生苑ふれあいボランティア他ボランティア活動
- ・ 職員の時短勤務(就労45分、休息15分:計60分)開始
- ・ テレワークの導入
- 5月・特養利用者・家族・Web面会の開始
- 6月・Web会議導入(定時評議員会～)
 - ・「厚生苑・清流の郷・新緑の郷・厚生苑さくらの郷」4商標登録
- 7月・第一回 重点課題・進捗状況ヒヤリング(4～6月期間)
 - ・ 熊本県豪雨災害慰問金20万円(熊本県人吉市)166名
- 8月・新型コロナ感染対策取組宣言(デイサービス)
 - ・ 感染予防衛生用品備蓄体制整備(ローリングストック)完了
- 9月・新型コロナ感染対策補助金交付決定(19,614.5千円)
 - ・ 介護慰労金 197名(職員164名・委託従業員33名)
- 10月・「さくらの郷」上川法務大臣来苑・地域関係者・講演会
 - ・ 協同組合「地域共生フォーラム」感染対策事例発表
 - ・ 第二回 重点課題・進捗状況ヒヤリング(7～9月期間)
- 11月・清流の郷 記録システム稼働(前年度 新緑の郷先行導入)
 - ・ 静岡新聞 朝刊 移乗ロボットにて掲載(17日)
 - ・ 日本テレビ系列(全国)コロナ対策取材・「news0」放映
 - ・ デイサービス(清流の郷)派遣職員1名 新型コロナ陽性判明(28日)
 - ・ 同 営業中止(28日午後～)〔空間消毒作業(12/1)実施〕
- 12月・同 検査対象者(利用者56名・職員17名)計73名 感染なし(3日)
 - ・ デイサービス(清流の郷) 営業再開 (12/7～)
 - ・ 理事会・評議員会中止(12/10)〔県警戒レベル5(11/27-12/17)〕

2021年

- 1月・記録システム端末活用したWeb会議の開始
 - ・ 第三回 重点課題・進捗状況ヒヤリング(10～12月期間)
- 2月・新型コロナ 特養 発症想定時対応 シミュレーション(2施設)
- 3月・2021年度新卒者4名(四大卒3名・高卒1名)採用内定
 - ・ 「清流の郷」・「新緑の郷」 デイサービスセンター介護浴槽の入替
 - ・ 「新緑の郷ことぶき2F北」介護浴槽導入(個浴の全機械化完了)
 - ・ 次年度 重点課題・事業計画ヒヤリング
 - ・ 「ふじのくに家庭教育支援推進企業」教育長 表彰
 - ・ 統括事業本部再編計画策定(次年度 法人本部・総務部に改組)

統括事業本部 重点課題の総括

1.災害やリスクに備える

ア 緊急事態に対応した備えをする

事業継続に必要な物品の選定作業、紙おむつ使用量の調査、ストックヤード確保のための不用品の廃棄、職員用非常食の備蓄を行いました。事業継続に必要な物品の選定作業や備蓄量、備蓄品の保管場所の確保などは、来年度の継続課題とします。

イ 事業継続計画（BCP）を策定する

簡易的な初動期の事業継続計画（案）を作成しましたが、本格策定までには至りませんでした。2021年4月改正で全事業所に事業継続計画策定が義務付けられ、盛り込む内容が明確になりました。全事業所分策定に向けて来年度から3ヶ年計画で取り組んでいきます。

ウ 新型コロナウイルス対策を徹底する

需給がひっ迫する中、衛生材料、防疫用物品を必要量確保し活用しました。検温や消毒、マスク・フェイスシールド着用の徹底、事業所ごと職員動線の分離、PCR検査体制の整備を行いました。また、補助金などを活用し陰圧室の整備、タブレット端末導入など業務のICT化を進めました。

2.働きやすい職場を作る

ア 労働時間の適正な把握を行う

法改正対応のため、全職員の所定内外労働時間、休暇取得日数等の一覧化による“見える化”を行いました。これにより、偏在的な時間外労働や休暇の未取得がある部署・職員に対し積極的に注意を促すことで、時間外労働の削除や有給休暇の計画的な取得が図られました。

イ 腰痛による勤務制限者を出さない

安全作業マニュアルの作成は施設のマニュアルと重複する為、「腰痛予防リーフレット」を作成し全職員に配布しました。その他、毎日の申し送り時に「これだけ体操」の実施を促しました。腰痛予防講座を計画しましたが、全職員受講には到らず、来年度への継続課題とします。

1. 法人概要

- 1 法人名 社会福祉法人 静岡厚生会
- 2 代表者 内藤 孝二
- 3 所在地 静岡市葵区北番町 17-5
- 4 認可日 1979年 11月 26日
- 5 登記日 1980年 1月 23日
- 6 組 織

| | | | | |
|-------|--------|------|------|--------|
| 〔顧問〕 | 鈴木 脩造 | 〔役員〕 | 理事長 | 内藤 孝二 |
| 〔相談役〕 | 芹澤 博 | | 副理事長 | 寺尾 恵亘 |
| 〔評議員〕 | 鈴木 文隆 | | 専務理事 | 松田 晃 |
| | 鈴木 洋一 | | 理 事 | 中山千砂子 |
| | 谷 功 | | 理 事 | 中川恵美子 |
| | 坂部 俊一 | | 理 事 | 海野フミ子 |
| | 坂野 浩義 | | 監 事 | 長 嶋 吉宏 |
| | 小野田ふみ子 | | 監 事 | 大石 哲生 |
| | 河俣 貴之 | | | |
| | 吉田 圭佑 | | | |

〈2021年3月31日現在〉

7 活動拠点

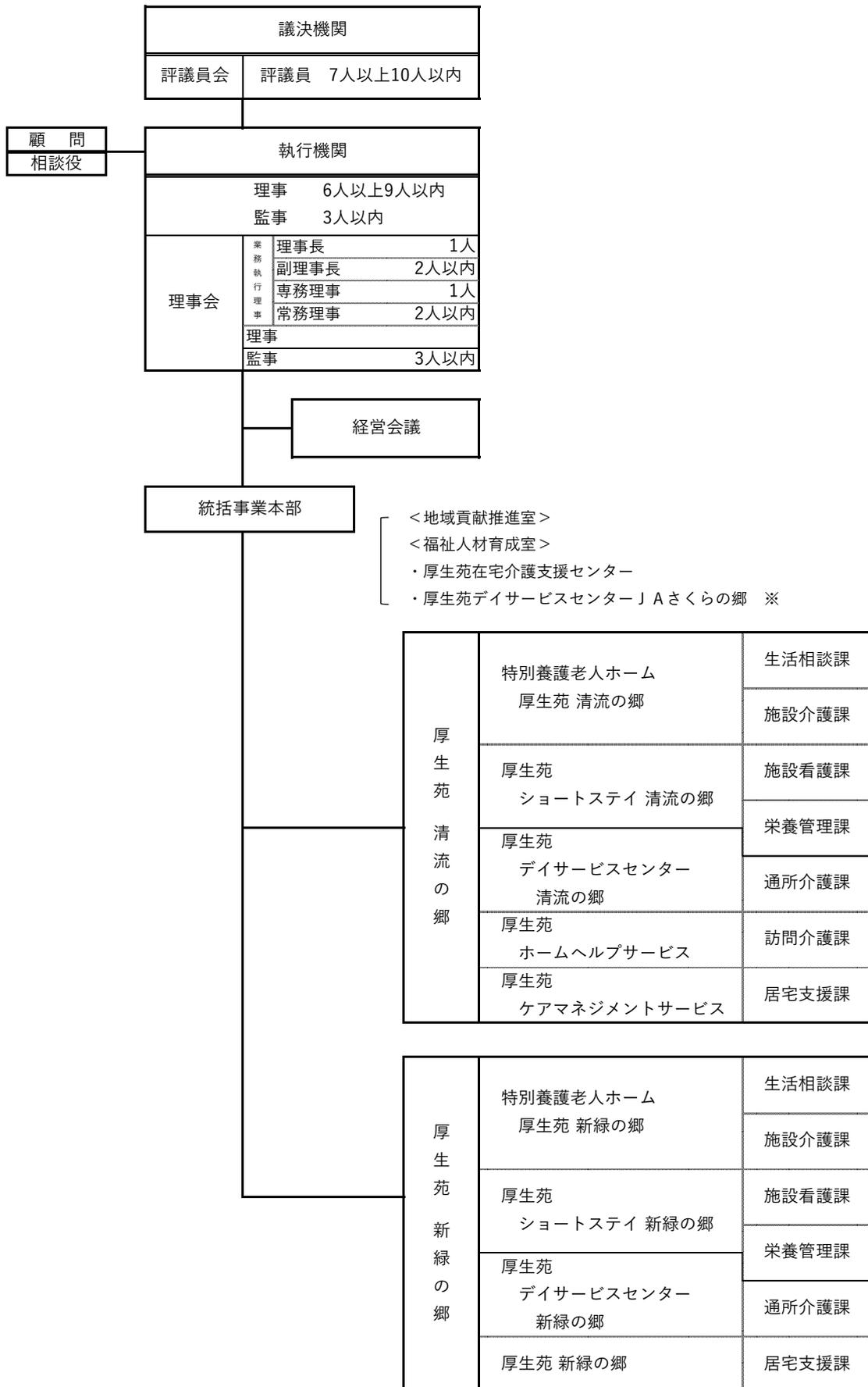
| 拠点名 | 所在地 | 敷地 | 建物 | 構造 |
|-----------|---------------|-------------------------|-------------------------|--------|
| 厚生苑 さくらの郷 | 静岡市葵区北番町 17-5 | 347.19 m ² | 643.54 m ² | 鉄骨 3階建 |
| 厚生苑 清流の郷 | 静岡市葵区柳町 185-5 | 3,295.49 m ² | 6,358.75 m ² | 鉄骨 4階建 |
| 厚生苑 新緑の郷 | 静岡市葵区北番町 66-2 | 1,773.36 m ² | 3,350.73 m ² | 鉄骨 4階建 |

8 実施事業

| 事業部門 (管理者) | 実施事業 | 定員 | 開始日 |
|-------------------------|--------------------|------|---------------|
| 厚生苑 清流の郷 (施設長 中山千砂子) | 特別養護老人ホーム | 120人 | 1980年 6月 1日 |
| | ショートステイ (空床利用) | －人 | 1982年 11月 12日 |
| | デイサービスセンター | 35人 | 1996年 4月 1日 |
| | ケアマネジメントサービス | － | 1999年 10月 1日 |
| | ホームヘルプサービス | － | 1996年 4月 1日 |
| 厚生苑 新緑の郷 (施設長 武田 剛) | 特別養護老人ホーム (10床休止中) | 50人 | 2005年 9月 1日 |
| | ショートステイ (空床利用) | －人 | 2005年 9月 1日 |
| | デイサービスセンター | 35人 | 2005年 9月 1日 |
| | ケアマネジメントサービス | － | 2010年 9月 1日 |
| 厚生苑 さくらの郷 (責任者 松田 晃) | デイサービスセンター (休止中) | 20人 | 2009年 4月 1日 |
| | 在宅(老人)介護支援センター | － | 2017年 7月 3日 |

9 組織図

社会福祉法人 静岡厚生会



※ 休止中事業所

10 職員配置状況

| | | 雇用形態 | 管理者 | 介護職員 | 訪問介護員 | 看護職員 | 機能訓練指導員 | 主任介護支援専門員 | 介護支援専門員 | 生活相談員 | 管理栄養士 | 労務職員 | 運転手 | 施設駐在員 | 統括本部付 | 産休育休者 | 総計 | |
|--------------|--------------------------------|------|-----|------|-------|------|---------|-----------|---------|-------|-------|------|-----|-------|-------|-------|-----|-----|
| 厚生苑 さくらの郷 | 統括事業本部 | 正規職員 | 2 | | | | | | | | | | | | 2 | | 4 | |
| | | 有期職員 | | | | 1 | | | | | 1 | | | | | 1 | | 3 |
| | | 計 | 2 | | | 1 | | | | | 1 | | | | | 3 | | 7 |
| | 人材育成室 地域貢献室 (老人介護支援センター) | 正規職員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 有期職員 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| | | 計 | | | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| | 拠点計 | 正規職員 | 2 | | | | | | | | | | | | | 2 | | 4 |
| | | 有期職員 | | | | 1 | | | | | | 1 | | | | 2 | | 4 |
| | | 計 | 2 | | | 1 | | | | | 1 | | | | | 4 | | 8 |
| 厚生苑 清流の郷 | 施設介護 | 正規職員 | 1 | 44 | | 3 | 1 | | 2 | 2 | | | | | 1 | | 54 | |
| | | 有期職員 | | 8 | | 6 | 1 | | 1 | | 2 | | | 3 | | | | 21 |
| | | 計 | 1 | 52 | | 9 | 2 | | 3 | 2 | 2 | | | 3 | 1 | | | 75 |
| | 通所介護 | 正規職員 | | | | | | | 3 | | | | | | | | 1 | 4 |
| | | 有期職員 | | 7 | | 2 | 1 | | | | | | 1 | | | | | 11 |
| | | 計 | | 7 | | 2 | 1 | | 3 | | | | 1 | | | | 1 | 15 |
| | 居宅介護支援 | 正規職員 | | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | 2 |
| | | 有期職員 | | | | | | 2 | 2 | | | | | | | | | 4 |
| | | 計 | | | | | | 3 | 3 | | | | | | | | | 6 |
| | 訪問介護 | 正規職員 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | 2 |
| | | 有期職員 | | | 9 | | | | | | | | | | | | | 9 |
| | | 計 | | | 11 | | | | | | | | | | | | | 11 |
| | 拠点計 | 正規職員 | 1 | 44 | 2 | 3 | 1 | 1 | 6 | 2 | | | | | | 1 | 1 | 62 |
| | | 有期職員 | | 15 | 9 | 8 | 2 | 2 | 3 | | 2 | 1 | 3 | | | | | 45 |
| | | 計 | 1 | 59 | 11 | 11 | 3 | 3 | 9 | 2 | 2 | 1 | 3 | 1 | 1 | | | 107 |
| 厚生苑 新緑の郷 | 施設介護 | 正規職員 | 1 | 18 | | 3 | | | 1 | | | | | | 1 | | 24 | |
| | | 有期職員 | | 4 | | 1 | | | | 2 | | | | 4 | | | | 11 |
| | | 計 | 1 | 22 | | 4 | | | 1 | 2 | | | | 4 | 1 | | | 35 |
| | 通所介護 | 正規職員 | | 2 | | | | | 3 | | | | | | | | 2 | 7 |
| | | 有期職員 | | 1 | | 1 | 1 | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | 6 |
| | | 計 | | 3 | | 1 | 1 | | 4 | | | | 1 | | | | 3 | 13 |
| | 居宅介護支援 | 正規職員 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| | | 有期職員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 計 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 拠点計 | 正規職員 | 2 | 20 | | 3 | | | 4 | | | | | | | 1 | 2 | 32 | |
| | 有期職員 | | 5 | | 2 | 1 | | 1 | 2 | | | 1 | 4 | | | 1 | 17 | |
| | 計 | 2 | 25 | | 5 | 1 | | 5 | 2 | | | 1 | 4 | 1 | 3 | | 49 | |
| 法人全体 | 正規職員 | 5 | 64 | 2 | 6 | 1 | 1 | 10 | 2 | | | | | | 4 | 3 | 98 | |
| | 有期職員 | | 20 | 9 | 11 | 3 | 2 | 4 | 2 | 3 | 2 | 7 | 2 | 1 | | | 66 | |
| | 計 | 5 | 84 | 11 | 17 | 4 | 3 | 14 | 4 | 3 | 2 | 7 | 6 | 4 | | | 164 | |

2021年3月31日現在(単位:人)

II. 法人運営状況

1 理事会（開催回数 5 回）

| 回数 | 開催日時等 | 理事出席／総数 〔監事出席／総数〕 | 審議事項・報告 | |
|----------------|---|----------------------|---------|--|
| 1 (第 177 回) | 2020年5月27日(水) 午後2時00分から午後3時35分まで 於：厚生苑さくらの郷 3階 地域交流室 | 6人/6人 (2人/2人) | 報告 | ①理事長専決事項 ②理事長及び業務執行理事の業務執行状況 |
| | | | 議題 | ①計算書類・事業報告の承認の件 ②みずほの郷の廃止と処分の件 ③定時(第66回)評議員会の開催と招集の件 |
| 2 (第 178 回) | 2020年6月1日(月) | 決議の省略 により開催 | 決議事項 | ①厚生苑デイサービスセンター清流の郷 運営規程の一部変更の件 ②特別養護老人ホーム厚生苑 運営規程の全部改正の件 ③各事業所拠点名の商標登録の件 |
| 3 (第 179 回) | 2020年11月16日(月) 午前9時30分から午前9時50分まで 於：厚生苑さくらの郷 3階 地域交流室 | 5人/6人 (2人/2人) | 議題 | ①2020年度事業計画の一部変更の件 ①臨時評議員会招集の件 |
| 4 (第 180 回) | 2021年2月18日(木) | 決議の症省略 により開催 | 決議事項 | ①経理規程の一部改正の件 ②クレジットカード取扱規程の制定の件 ③育児・介護休業等に関する規程の一部改正の件 ④厚生苑ショートステイ新緑の郷運営規程の 一部改正の件 |
| 5 (第 181 回) | 2021年3月25日(木) 午後2時00分から午後3時55分まで 於：厚生苑さくらの郷 3階 地域交流室 | 6人/6人 (2人/2人) | 報告 | ①行政監査報告 ②理事長及び業務執行理事の業務執行状況 ③理事長専決事項 ④2020年度収支決算見込 |
| | | | 議題 | ①2020年度 最終収支補正予算案の件 ②組織の改編及び関連規定の一部改正の件 ③重要な人事の件 ④2021年度 事業計画の件 ⑤2021年度 当初予算の件 ⑥役員賠償責任保険加入の件 ⑦2021年度 短期資金の借入の件 ⑧業務委託契約の更新の件 |

2 評議員会（開催回数 1 回）

| 回数 | 開催日時等 | 理事出席／総数 〔監事出席／総数〕 | 審議事項・報告 | |
|---------------|--|----------------------|---------|---|
| 1 (第 65 回) | 2020年6月16日(火) 午後3時10分から午後4時55分まで 於：厚生苑さくらの郷 3階 地域交流室 | 7人/8人 (2人/2人) | 議題 | ①事業報告及び計算書類承認の件 |
| | | | 報告 | ①事業計画書・収支予算書の件 ②みずほの郷の廃止と処分の件 ③新型コロナウイルス感染予防対策の経緯の件 |

3 監 査（開催回数 3 回）

| 開催日時等 | 実施立会 | 監査項目 |
|---|---|---|
| 監事監査[決算監査] 2020年5月21日(水) 午前9時30分から午後2時30分まで 統括事業本部 厚生苑 清流の郷 厚生苑 新緑の郷 | 監 事 長 嶋 吉宏 大石 哲生 理事長 内藤 孝二 専務理事 松田 晃 理事(看護統括) 中川恵美子 本部部長 江田 仁 厚生苑 清流の郷施設長 中山 千砂子 厚生苑 新緑の郷施設長 武田 剛 | 「監事のための監査チェックマニュアル(改訂第12版)」による2019年度 決算監査 (業務監査) 行政監査の指摘事項確認と改善状況、定款の状況、理事の業務執行状況、登記の状況、事業全般の状況、施設運営の状況、社会福祉充実計画、事業報告及び附属明細書 (会計監査) 予算の編成・執行状況、事業区分・拠点区分・サービス区分と帳簿の整備状況、残高確認と実査、計算書類・附属明細書の妥当性、介護保険関連施設 |
| 監事監査[定期監査] 2020年11月10日(火) 午前9時30分から午後1時45分まで 統括事業本部 厚生苑 清流の郷 厚生苑 新緑の郷 | 監 事 長 嶋 吉宏 大石 哲生 理事長 内藤 孝二 専務理事 松田 晃 理事(看護統括) 中川恵美子 本部部長 江田 仁 厚生苑 清流の郷施設長 中山 千砂子 厚生苑 新緑の郷施設長 武田 剛 | 「監事のための監査チェックマニュアル(改訂第12版)」による2020年度 定期監査 (業務監査) 行政監査の指摘事項確認と改善状況、定款の状況、理事の業務執行状況、登記の状況、事業全般の状況、施設運営の状況、危機管理の状況、入所者預り金の管理状況、情報開示、特別の利益供与の禁止、社会福祉充実計画 (会計監査) 内部牽制組織の状況、収入と支出、物品購入と契約、介護保険関連施設 |
| 静岡市指導監査 (実施:静岡市福祉総務課) 2021年2月2日(火) | 書面による指導監査 | 「令和2年度 社会福祉施設(特別養護老人ホーム)指導監査資料」による監査 (社会福祉施設指導監査) ・ 処遇関係 ・ 会計/経理関係 ・ 運営/管理関係 |

4 主要会議・行事

(1) 経営会議（開催回数 12 回）

| | | | | | |
|--------|----------------|-----|-----------------|-----|-----------|
| 上半期 | 2019年 4月21日(月) | 下半期 | 2019年 10月19日(月) | 出席者 | 理事長 内藤 孝二 |
| | 5月18日(木) | | 副理事長 寺尾 恵亘 | | |
| | 6月23日(火) | | 専務理事 松田 晃 | | |
| | 7月21日(火) | | 理 事 中山千砂子 | | |
| | 8月21日(金) | | 理 事 中川恵美子 | | |
| | 9月23日(水) | | 理 事 海野フミ子 | | |
| ほか他部職員 | | | | | |

(2) 顧問・相談役報告会

| | | | | | |
|------|---|-----|----------|-----|------------------------|
| 開催日時 | 2020年 8月20日(木) 午前11時30分から午後0時00分まで 於：椿亭 | 出席者 | 相談役 芹澤 博 | 報告者 | 理事長 内藤 孝二 専務理事 松田 晃 |
|------|---|-----|----------|-----|------------------------|

(3) 経営分析会議

| | | | | | |
|------|---|----|--|-----|--|
| 開催日時 | 2020年11月6日(月) 午前10時00分から正午まで 於：厚生苑さくらの郷 3階 地域交流室 | 講師 | 杉山公認会計事務所 所長 杉山 明喜雄 「2019年度決算分析」 石上社会保険労務士事務所 代表 石上 未紀 「育児介護休業法および 高年齢者雇用安定法の 改正について」 | 出席者 | 理事長 内藤 孝二 副理事長 寺尾 恵亘 専務理事 松田 晃 理事 中山千砂子 理事 海野フミ子 監事 長嶋 吉宏 監事 大石 哲生 ほか本会幹部職員 |
|------|---|----|--|-----|--|

(4) 次年度新卒採用者内定式

| | | | | | |
|------|--|-----|--------------------------|-----|---------------------------|
| 開催日時 | 2020年12月9日(水) 午前11時30分から午後1時00分まで 於：厚生苑さくらの郷 3階 地域交流室 | 採用者 | 高校生 1人 大学生 3人 計 4人 | 出席者 | 理事長 内藤 孝二 人材育成室長 平澤 雅美 |
|------|--|-----|--------------------------|-----|---------------------------|

5 地域貢献事業

(1) 厚生苑在宅介護支援センターの運営

地区・町内の居場所づくり「い〜とこあんざい」は、2018年3月から厚生苑JAさくらの郷を会場としてスタートしていますが、新型コロナウイルス感染症対策の為、2020年度は開催を見合わせました。民生委員主体のしぞ〜かでん伝体操も開催されていません。地区社協の理事会・運営委員会もほとんどが中止となっており、地区社協の主要メンバーの方々が打ち合わせにさくらの郷1階フロアを利用されています。

各関係機関との関係においては、圏域の安西・番町地域包括支援センターと連携を図り相談者の対応にあたりました。県地域包括・在宅介護支援センター協議会主催の職員研修及び総会も中止となり書面で閲覧となりました。

地域の福祉人材の育成（ふれあいボランティア）

ふれあいボランティアの活動は、新型コロナウイルス感染症対策の為、受け入れしていません。

① 地区別 年間相談件数

| 地区 | 安西 | 番町 | 圏域外 | 匿名 | 合計 | 他機関紹介 |
|------|----|----|-----|----|----|-------|
| 相談人数 | 2人 | 0人 | 2人 | 3人 | 7人 | 3人 |
| 対応件数 | 2件 | 0件 | 2件 | 3件 | 7件 | 4件 |

② 相談内容（相談内容により複数にカウント）

| 相談内容 | 総計 | 相談内容 | 総計 |
|---------------------|----|-----------------|----|
| 介護保険申請からサービス利用までの支援 | | 退院に関する相談 | 1件 |
| 認知症の相談 | | 障害に関する相談 | |
| 生活状況の確認 | | 生活保護に関する相談 | |
| その他 | 1件 | 地域の情報提供（S型デイ等） | 1件 |
| 虐待・虐待疑い | | 介護予防・日常生活支援総合事業 | |
| 在宅福祉サービス | 2件 | 成年後見・日常生活自立支援事業 | |
| 消費者被害 | | 苦情 | |
| 施設の入所相談 | 3件 | 総計 | 8件 |

③ 地域福祉活動への協力と支援

ア) 地域交流サロン「い〜とこあんざい」：2020年度は開催していません。

イ) しぞ〜かでん伝体操：2020年度は開催していません。

ウ) S型デイサービス ひまわりの会（末広町公民館）：2020年度は開催していません。

* しぞ〜かでん伝体操・S型デイサービスは2020年2月後半から、「い〜とこあんざい」は2020年3月から新型コロナウイルス感染症対策の為、休止しています。

| 月 | い〜とこあんざい | | しぞ〜かでん伝体操 | | S型デイサービス |
|-----|----------|------|-----------|------|----------|
| | 開催回数 | 利用者数 | 開催回数 | 利用者数 | 応援回数 |
| 4月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 5月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 6月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 7月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 8月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 9月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 10月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 11月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 12月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 1月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 2月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 3月 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |
| 合計 | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0回 |

・高齢者の外出支援事業（福祉車両の無料貸出・おでかけ安西号の運用）

高齢や障害等の理由により移動外出等が困難な方の通院や買い物・墓参・冠婚葬祭等の外出支援のため、本会が所有する移動外出支援用車両（車椅子が乗る車両 軽自動車）の貸し出しを行う事業です。

| | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 計 |
|----------|----|----|-----|----|----|
| 貸出 件数 | 0件 | 0件 | 0件 | 2件 | 3件 |
| | 5月 | 8月 | 11月 | 2月 | |
| | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | |
| | 6月 | 9月 | 12月 | 3月 | |
| | 0件 | 0件 | 0件 | 1件 | |

・地域の福祉人材の育成（ふれあいボランティア）

周辺地域住民のマニパワーの確保と福祉人材の育成の一つとして、有償ボランティア制度を導入、昼食の提供の他、活動回数に応じて静岡県くみあい商品券を提供しています。

登録制で、見守りや話し相手・会食など高齢者の方々と一緒に過ごしていただく寄り添う活動が中心です。

※2020年度は、新型コロナウイルス感染症対策として受け入れを中止しました。

・生活困窮者自立支援制度の就労訓練事業

2015年4月に施行された生活困窮者自立支援制度で、生活困窮者や引きこもりなどですぐに一般就労に従事することが難しい人をサポートして就労訓練の機会や体験を行う事業で2018年9月に静岡市から就労訓練事業所の認定を受けました。自立相談支援機関の下で清流の郷の介護の補助業務の体験就労を提供することになりましたが、本年度の利用はありませんでした。

6 第三者委員会苦情解決報告会・優先入所判定会の開催状況

| 回数 | 実施日 | 開催方法 | 苦情件数 | |
|----|--------|------|------|-----------|
| | | | 清流の郷 | 新緑の郷 |
| 1 | 4月24日 | 書面 | － | － |
| 2 | 5月29日 | 書面 | － | － |
| 3 | 6月26日 | 書面 | － | 特養2件 |
| 4 | 7月31日 | 書面 | － | － |
| 5 | 8月28日 | 合同 | － | － |
| 6 | 9月25日 | 合同 | － | － |
| 7 | 10月30日 | 合同 | － | － |
| 8 | 11月27日 | 合同 | － | － |
| 9 | 12月25日 | 書面 | － | － |
| 10 | 1月29日 | WEB | － | － |
| 11 | 2月19日 | WEB | － | － |
| 12 | 3月26日 | WEB | － | デイ1件 |
| 計 | | | － | 特養2件・デイ1件 |

7 人材育成とキャリアパス支援の取組み

(1) 新人研修…新卒採用職員の定着率及び基礎力向上を目的に年間を通じて研修会を開催しました。

集合研修は新型コロナウイルス感染症対策の為、最小限としました。

| 実施日 | 形式 | 項目 | 内容 | 出席者数 |
|-----------|----|--------|-----------------|------|
| 4月1日～8日 | 集合 | 基礎教育 | 基本知識研修・基本技術研修 | 10人 |
| 4月24日 | 集合 | 振り返り | マナーカテスト | 10人 |
| 8月4日 | 集合 | 基礎教育 | 虐待防止・リスクマネジメント他 | 8人 |
| 8月7日 | 集合 | 振り返り | ケアプランの振り返り | 8人 |
| 9月10日 | 集合 | 基礎教育 | 医療的ケア | 8人 |
| 9月15日～ | 個人 | 面接 | 現状確認とこれからの目標 | 8人 |
| 11月9日 | 集合 | 外部研修 | フォローアップセミナー | 8人 |
| 3月11日～13日 | 個人 | 基本技術評価 | 現状確認とフィードバック | 中止 |

(2) 内部研修1…内部研修として開催しました。

| 実施日 | 形式 | 対象者 | 内容 | 出席者数 |
|--------|----|-----------|-----------------|------|
| 8月4日 | 集合 | 新人職員 | 虐待防止・リスクマネジメント他 | 8人 |
| 10月22日 | 集合 | 新緑の郷・通所介護 | ハラスメント研修 | 10人 |
| 10月27日 | 集合 | 清流の郷・通所介護 | 〃 | 10人 |
| 11月18日 | 集合 | 欠席者補講 | 〃 | 4人 |

(3) 内部研修 2…WEB での研修を視聴・確認テストを実施しました。

| 実施日 | 主催 | 対象者 | 内容 | 受講者数 |
|-------------|--------|----------|----------------------------------|------|
| 8月1日～7日 | お茶の水学院 | 課長・課次長 | 緊急時の対応・非常災害時の対応 | 13人 |
| 8月8日～14日 | お茶の水学院 | 主任・副主任 | 倫理・法令順守の理解 | 22人 |
| 8月15日～21日 | お茶の水学院 | 1～2年目職員 | どんな環境でも活用できる介護技術 | 18人 |
| 8月22日～28日 | お茶の水学院 | 3～5年目職員 | 感染症の予防とまん延予防 | 15人 |
| 8月29日～9月4日 | お茶の水学院 | 5年目以降の職員 | 感染症の予防とまん延予防 | 27人 |
| 11月末～12月20日 | 厚労省 | 関係職員 | 福祉施設の為の感染症 クラスター対策マニュアル | 158人 |
| 〃 | 静岡県 | 関係職員 | 新型コロナウイルス感染症における福祉・介護現場での正しい感染予防 | 158人 |
| 12月末～2月14日 | お茶の水学院 | 関係職員 | 身体拘束防止の具体策 | 70人 |
| 〃 | お茶の水学院 | 関係職員 | 身体拘束を行ってはいけない理由 | 70人 |
| 年間合計 | | | | 551人 |

(4) 外部研修…職員のスキル及び職員の希望に沿って、外部の研修及び講習会に参加しました。

| 月 | 研修 | 主催 | 清流の郷 | 新緑の郷 | さくらの郷 |
|------------|--------------------------------|--------------------|------|------|-------|
| 4 | 令和2年社会福祉主事 通信課程 | 中央福祉学院 | －人 | 1人 | －人 |
| 6 | 介護保険事業新任管理者研修会(WEB) | 静岡県厚生農業協同組合連合会 | －人 | －人 | 2人 |
| 9 | 社会福祉施設における新型コロナウイルス対策講座 | 地域包括在宅介護支援センター協議会 | 1人 | －人 | －人 |
| | 令和2年度介護予防事業従事者研修 | 静岡県健康福祉部健康局健康増進課 | 1人 | 2人 | －人 |
| 10 | 社会福祉施設における新型コロナウイルス対策講座 | 地域包括在宅介護支援センター協議会 | 人 | 1人 | －人 |
| | 令和2年度介護予防事業従事者研修 | 静岡県厚生農業協同組合連合会 | －人 | 2人 | －人 |
| 11 | 福祉送迎運転者講習会 | 静岡県公安委員会 | 1人 | 1人 | －人 |
| | 福祉職合同入職式出席者フォローアップセミナー | 静岡県社会福祉人材センター | 4人 | 2人 | －人 |
| | JA 介護保険事業研修会 (居宅介護支援) | 全国農業協同組合中央会 | 1人 | －人 | －人 |
| | JA 介護保険事業研修会 (訪問介護) | 全国農業協同組合中央会 | 1人 | －人 | －人 |
| | JA 介護保険事業管理者研修会 | 全国農業協同組合中央会 | －人 | －人 | 1人 |
| | JA 介護保険事業研修会 (通所介護) | 全国農業協同組合中央会 | 1人 | 1人 | －人 |
| | 介護現場における新型コロナウイルス/インフルエンザの感染対策 | 日本在宅介護協会 静岡支部 | －人 | －人 | 1人 |
| 12 | JAレベルアップ研修会 | 静岡県農業協同組合中央会 | －人 | －人 | 2人 |
| 1 | 新しい生活様式における福祉施設の在り方について | 全国老人福祉施設協議会 | 1人 | 1人 | －人 |
| | 2020年度相談援助実習報告会・実習指導者意見交換会 | 静岡福祉大学 | 1人 | －人 | －人 |
| 2 | 利用者・家族を支えるコミュニケーション力 | 静岡市保健福祉長寿局地域包括ケア本部 | 3人 | 1人 | －人 |
| 3 | 令和3年度介護報酬改定について | 静岡県老人福祉施設協議会 | 3人 | 2人 | －人 |
| | 介護保険事業研修会「令和3年度介護報酬改定説明会」 | 静岡県厚生農業協同組合連合会 | 3人 | 1人 | －人 |
| 年間合計 (42人) | | | 21人 | 15人 | 6人 |

*2020年度は、新型コロナウイルス感染症対策のために2020年2月中旬から、集合研修が中止となり、ほとんどの外部研修がWEB研修で実施しました。

(5) 受験結果

| 項目 | 介護福祉士 | 社会福祉士 | 介護支援専門員 |
|------|--------|-------|---------|
| 受験者数 | 4人 | 1人 | 1人 |
| 合格者数 | 1人 | 0人 | 0人 |
| 合格率 | 25.00% | 0.00% | 0.00% |

(6) 講習資格受講者・保有者

| 項目 | 社会福祉主事 通信教育課程 | 介護福祉士 実習指導者講習 | 社会福祉士 実習指導者講習 | 介護教員 講習 | 医療的ケア 教員講習 | 主任介護支援 専門員講習 | 防火管理者 講習 |
|--------|------------------|------------------|------------------|------------|---------------|-----------------|-------------|
| 受験者数 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 受講済者累計 | 16人 | 9人 | 8人 | 2人 | 4人 | 7人 | 10人 |

(7) 実習生受入人数及び実習延べ日数

| 項目 | 介護福祉士 | 社会福祉士 | 管理栄養士 | 体験実習 | 初任者研修 | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|------|-------|-----|
| 実習者数 | 0人 | 3人 | 2人 | 0人 | 0人 | 5人 |
| 受入延日数 | 0日 | 75日 | 10日 | 0日 | 0日 | 85日 |

(静岡女子高は外部での実習は中止となり、静岡福祉大学の介護福祉士の実習は焼津の3施設に限定しての実習となりましたので、実習受け入れは静岡福祉大学の社会福祉士相談実習と静岡県立大学短期大学の栄養実習のみとなりました。)

8 各種施設・事業所の計画と実績

『別冊に記載』

2020 年度

厚生苑 清流の郷
事業報告

清流の郷 重点課題の総括

1. 介護業務の負担を軽減する

ア) 介護記録システムを運用する

2020年度に介護記録ソフトを導入しました。タブレット入力に全職員が慣れるために、事前に14回の操作説明会を実施し、11月から実際の運用を開始しました。12月には入居者120名全員の介護記録が手書きからタブレット入力に移行が完了しました。

イ) 介護業務の効率をあげる

介護記録システムの導入により、介護記録に費やす時間を短縮することが出来ました。連絡事項の表示や、離れた場所からでもタブレットがあれば記録が確認できる利点を業務に活かすことができました。

また、写真データの活用や、動画を利用したレクリエーション、オンライン会議の実施など、ICTの活用に取り組んでいます。

2. ショートステイの再開をする

ア) 必要な介護人材を育成する

イ) 必要な準備や手続きをする

ウ) 内部調整や外部発信をする

年度当初はショートステイの再開を目標としていましたが、結果として再開に必要な人員の確保が出来ませんでした。

そのため、既存の各事業の拡充を図るため、稼働率の向上目標の設定や、職員のモチベーションを維持するために、中堅職員へ役割を与え、やりがいの創出を計画しました。

しかしコロナ禍の中で、入居待機者面談の延期や、在宅高齢者のサービスの利用控え、デイサービスの1週間の営業休止、長期入居者の入院の長期化が見られ、目立った稼働率の向上につなげることは出来ませんでした。

施設内の委員会の開催も、感染対策の中で見合わせた時期もあり、思うような活動を進めることは出来ませんでした。

しかしこのような状況下だからこそ、web会議を行うなどして職員が感染症に対する意識を高め、真摯に対策に取り組むことができました。

主たる活動報告一覧表（清流の郷）

| 月 | 実施事項 | 実施日 |
|-----|------------------------------------|-----------|
| 4月 | 新人職員研修 | 1日(水)～ |
| | 運営会議(2020年度の重要事項、事業計画、新型コロナ関連 他) | 15日(水) |
| 5月 | 運営会議(WEB面会開始、感染予防研修、新型コロナ関連 他) | 15日(金) |
| | 監事監査(決算監査) | 21日(木) |
| 6月 | 運営会議(制限付き面会再開、時短勤務振り返り、新型コロナ関連 他) | 15日(月) |
| | 静岡ホーム園児来苑 | 18日(木) |
| 7月 | 運営会議(電気使用量、警報発令時の対応、新型コロナ関連 他) | 15日(水) |
| | 介護士会(Hugの使用法・状況、施設の感染症対策・ビデオ視聴 他) | 17日(金) |
| 8月 | 職員健康診断 | 8月～9月 |
| | 運営会議(敬老週間、電気使用量、義援金、新型コロナ関連 他) | 14日(金) |
| | 夏祭り(各フロア) | 25・26・27日 |
| | 静岡福祉大学社会福祉士養成課程実習受入 | 17日～9月18日 |
| 9月 | 静岡市老人福祉施設連絡会 | 2日(水) |
| | 敬老週間(各フロア) | 14日～20日 |
| | 運営会議(書面・事業実施状況、新型コロナ関連) | 15日(火) |
| 10月 | 運営会議(書面・事業実施状況、新型コロナ関連 他) | 14日(水) |
| | 入居者インフルエンザ予防接種 | 21・22日 |
| | 入居者健康診断 | 22日(木) |
| 11月 | 防災訓練 | 2日(月) |
| | 床ワックス清掃 | 4・5・6日 |
| | 監事監査(定期監査) | 10日(火) |
| | 運営会議(ドリンクサーバー解約、労基署立入調査、新型コロナ関連 他) | 13日(金) |
| | 経営分析会議 | 16日(月) |
| 12月 | クリスマス会(各フロア) | 16日～24日 |
| 1月 | 新年訓示 | 4日(月) |
| | 運営会議(WEB:常勤職員の時短勤務・分散勤務、新型コロナ関連 他) | 14日(木) |
| 2月 | 静岡市指導監査(書面監査) | 2日(火) |
| | 新型コロナウイルス感染者発生時シュミレーション | 8日(月) |
| | 運営会議(ゾーニングの確認、報告書の変更、新型コロナ関連 他) | 17日(水) |
| 3月 | 職員腰痛検査 | 10・17日 |
| | 運営会議(WEB:報告書の変更、コロナ陽性者が出た場合の対応 他) | 17日(水) |

1. 特別養護老人ホーム 厚生苑 清流の郷

ア. 運営概要

新型コロナウイルス感染症対策に取り組み続けた厳しい一年となりました。

感染症対策として、施設内では部署の違う職員の接触を少なくするよう職員の動線を整理し、アクリル板や消毒液の設置を行いました。また、県内の新型コロナウイルス警戒レベルに合わせて、職員の時短勤務も2度の期間で実施しました。面会は、7/2～7/23と10/2～11/6以外の期間は禁止となり、ボランティアの受け入れや地域の行事への参加も中止となりました。

また、昨年度に引き続き入退所が多い一年でした。2020年度の退所者は58名で、多くの方の看取り介護を施設で行い「終の住処」の役割を果たしました。感染症対策を行いながら、新規62名の入居者の受け入れを慎重に行いました。

このような厳しい状況の中でも、出来る工夫に取り組みました。オンライン面会を実施し、モニター越しではありますが、久しぶりの再会を喜んでいただきました。体調変化時や看取り期においては、厳重な感染対策のもとで面会を行いました。

施設の生活が単調にならないように、小規模のレクリエーションや作品作りを行い、その様子を苑内報で紹介しました。このような取り組みが、コロナ禍においても家族の安心につながりました。現在も体調変化時にはこまめに連絡を取りながら、家族のご協力をいただき、職員全員が感染症対策を継続していきます。

イ. 利用状況

■ 市町村別／性別人員

2021年3月31日現在

| 市町村 | 静岡市 | 市 外 | 県 外 | 合 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 男 | 29 | - | - | 29 |
| 女 | 87 | - | - | 87 |
| 合 計 | 116 | - | - | 116 |

■ 性別／年齢構成人員

| 市町村 | 静岡市 | | 市 外 | | 県 外 | | 合 計 |
|------------------|-------|-----------|-----------|-------------|-----|---|-----|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
| 年 齢 構 成 | ～59 | - | - | - | - | - | - |
| | 60～64 | - | 2 | - | - | - | 2 |
| | 65～69 | - | 2 | - | - | - | 2 |
| | 70～74 | 2 | 2 | - | - | - | 4 |
| | 75～79 | 6 | 7 | - | - | - | 13 |
| | 80～84 | 3 | 20 | - | - | - | 23 |
| | 85～89 | 10 | 19 | - | - | - | 29 |
| | 90～94 | 5 | 20 | - | - | - | 25 |
| | 95～99 | 1 | 8 | - | - | - | 9 |
| 100～ | 2 | 7 | - | - | - | 9 | |
| 平均年齢 | | 男 85.48 歳 | 女 86.93 歳 | 全 体 86.57 歳 | | | |

■ 介護度別／性別人員

| 介護度 | 介護1 | 介護2 | 介護3 | 介護4 | 介護5 | 合計 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|---------------|
| 男 | － | － | 8 | 14 | 7 | 29 |
| 女 | 2 | 1 | 28 | 35 | 21 | 87 |
| 合計 | 2 | 1 | 36 | 49 | 28 | 116 |
| 割合 | 1.7% | 0.9% | 31.0% | 42.3% | 24.1% | 平均介護度 3.86 |

ウ. 年間利用者サービス実施状況

| | 行 事 | 地域ボランティア協力・支援 |
|-----|--|------------------------------|
| 4月 | 桜レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 5月 | 端午の節句、母の日レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 6月 | 父の日レクなど（各フロア随時） 13日 静岡ホーム保育園訪問（花の贈呈のみ） | 感染症予防対策のため中止 静岡ホーム保育園の代表者 |
| 7月 | 七夕レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 8月 | 25～27日 夏祭り（各フロア） | 感染症予防対策のため中止 |
| 9月 | 14～20日 敬老週間（各フロア） | 感染症予防対策のため中止 |
| 10月 | 運動会レクなど（各フロア随時） 21～22日 インフルエンザ予防接種 22日 入居者健康診断 | 感染症予防対策のため中止 |
| 11月 | 2日 総合防災訓練 | 感染症予防対策のため中止 |
| 12月 | クリスマスレクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 1月 | お正月レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 2月 | 節分レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 3月 | ひな祭りレクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |

* その他、各フロアでおやつバイキング等に参加

| 月例 | 内 容 | 実施日 | 月例 | 内 容 | 実施日 |
|----|----------------|----------|----|-------------|-----------------|
| 余暇 | 電電萩の会歌の会 | 中 止 | 看護 | 総回診 | 月 4～5 回 |
| | 民謡クラブ | 中 止 | | 皮膚科往診 | 月 2 回 |
| | 書道教室 | 中 止 | | 歯科指導 | 月 1 回 |
| | 外 出 | 中 止 | | 入居者健康診断 | 年 1 回 |
| | レクリエーション（季節行事） | 随 時 | | インフルエンザ予防接種 | 年 1 回 |
| | リハビリ体操（各フロア） | 毎 日 | | 血圧測定 | 週 2 回 |
| | おやつバイキング | 随 時 | 栄養 | 嗜好調査 | 半年毎 |
| | 誕生会（各フロア） | 月 1 回 | | 体重測定 | 月 1 回 |
| 介護 | 入 浴 | 週 2 回 | 防災 | 季節行事食 | 随 時 |
| | シーツ交換 | 週 1 回 | | 防災訓練（月 1 回） | 総合防災訓練 年 1 回 |
| | ケアカンファレンス | 月 10 回程度 | | | |
| | 理 髪 | 月 2 回 | | | |
| | 美 容 | 随 時 | | | |

2. デイサービスセンター清流の郷

運営概要

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、送迎前の検温・手指消毒、送迎車内やダイルールの消毒・換気、来苑後のうがい・手洗いを行いました。しかし、2020年12月に派遣職員の新型コロナウイルス感染が判明しました。そのため、利用者・職員の安全確保のため保健所と連携を取りながら、関係者全員にPCR検査を実施し、全員の陰性を確認、自主的な1週間の営業休止期間を経て再開しました。再開後はさらに感染防止対策を徹底するため、ダイルールのテーブルや座席位置の変更・仕切りの設置、職員・利用者にフェイスシールド・マスクの着用を徹底し、入浴も脱衣室での密を避けるため午前と午後の二部制にしました。

また、ふれあいボランティア・レクボランティアを中止としましたが、「再開の時にはぜひ声を掛けて下さい」と温かいお言葉をいただきました。

利用者へのレクリエーションも、その他季節の行事も規模を縮小して実施しました。その反面、個々の機能訓練や小集団体操・集団体操の提供を充実させるよう努めました。利用者、家族からは大きな不満も聞くこともなく運営を続けることができました。

| 実施月 | 行事内容 | レクリエーション活動等 |
|-----|---------------|----------------|
| 4月 | 母の日 カーネーション作り | ～毎月～ |
| 5月 | あじさい作り | カレンダー作り |
| 6月 | 父の日 カード作り | 体重測定 |
| 7月 | 七夕飾り | 体力測定 |
| 8月 | 夏祭り 敬老の日準備 | 防災訓練 |
| 9月 | 敬老の日 運動会準備 | 書道 |
| 10月 | 運動会 秋の飾りつけ | 季節の小物作り |
| 11月 | 壁面作り クリスマス準備 | ～毎日～ |
| 12月 | クリスマス会 干支作り | 脳トレ パズル 計算 塗り絵 |
| 1月 | 正月遊び 壁面作り | 生活機能向上運動（個別） |
| 2月 | 節分 お雛様作り | 小集団機能向上訓練 |
| 3月 | 雛祭り 壁面作り | 嚙下体操 作業療法 |

3. 厚生苑ケアマネジメントサービス

運営概要

新型コロナウイルス感染症対策として、施設職員との接触を避けるため一定期間、仮事務所で業務を行いました。

訪問を最小限とし、主に電話でのモニタリングを行いました。緊急事態宣言解除後は訪問を再開しましたが、一部リモートワークを実施したほか、手指消毒、フェイスガードの着用、訪問時の防護服・ビニール手袋の持参等、感染予防対策を徹底しました。また、感染発生情報などをいち早く法人内事業所に伝達し、感染拡大の阻止に努めました。

ミーティングについて、ほぼ毎日短時間ではありましたが、テレビ電話を活用し、担当ケースの共有を行いました。

他法人との事例検討会については、大人数で集まることを避けるため、インターネット環境が整わない事業所もあったことから、書面で開催しました。準備には時間がかかりましたが、実施後のアンケートでは事例をゆっくり考えることができたと概ね好評をいただきました。

在宅での生活が困難となったケースもあり、法人内特養の空床利用でのショートステイなど相談員と連携を図り、在宅から施設へと切れ目のないスムーズなサービスを提供することができました。

4. 厚生苑ホームヘルプサービス

ア. 運営概要

昨年度より、新型コロナウイルス感染症対策として、リモートワークの導入、ミーティングの書面開催、対面形式でない電話等での報告伝達方法を取り、その中でどうしたら円滑に的確な情報共有が行えるか日々模索しながら、ヘルパーとのこまめなコミュニケーションをとるよう心掛けてきました。利用者に安心して訪問を受け入れていただくために、防護服の着用など感染予防に関する徹底事項をご理解いただけるようその都度不安に寄り添えるよう配慮してきました。

最近の傾向として、利用者の若年齢化、実際の状態に比べ、介護度が低く、サービスを十分入れることができない独居の方などが見受けられます。限られた環境、時間、資源の中で利用者が在宅生活を継続する為に訪問介護としてできることを最大限行えるようチームワークの在り方を見直してきました。

また、介護保険ではカバーしきれないサービスの需要もあり、ヘルパーの業務の幅を広げ、自費でのサービスを提供するよう努めました。

イ. 利用状況

利用世帯状況と構成

2021年3月31日現在

| 世帯状況 | 世帯数 | 世帯構成 | 世帯数 |
|----------------------------|-------|--------|-------|
| 一般世帯 (利用料負担率 10・20・30%) | 57 世帯 | ひとり暮らし | 41 世帯 |
| 社会福祉法人減免世帯 (7.5%) | 0 世帯 | 高齢者世帯 | 7 世帯 |
| 生活保護世帯 (0%) | 9 世帯 | その他 | 18 世帯 |
| 合計 | 66 世帯 | 合計 | 66 世帯 |

最低年齢 60 歳 最高年齢 99 歳

5.各種委員会・会議活動

ア. 生活向上委員会

①高齢者虐待防止・身体拘束廃止委員会

指針・規定に基づき、切迫性・非代替性・一時性を確認の上、3名の身体拘束の実施を行い記録に残しました。集合研修が実施できなかったため、2本の動画研修を全職員が受講し、身体拘束を行ってはいけない理由と防止の具体策について学びました。

②安全管理・感染症対策委員会

安全管理では、毎月、事故・ヒヤリッハット報告書の集計分析を行い、職員へ予防策の徹底を図りました。感染症については、動画を活用し、新型コロナウイルスを施設内に持ち込まないための予防策や施設内での予防、発症した時の対応について学びました。

③食事・口腔ケア委員会

食事については、厨房の委託業者と共に、毎月の食事提供の課題と改善策について話し合いました。口腔ケアについては、協力歯科医師から毎月歯科指導と口腔機能維持にかかる助言や指導を受け、委員会内で共有を行いました。

④入浴・褥瘡予防対策委員会

利用者の皮膚状態や、軟膏と処置の仕方について情報交換を行いました。褥瘡発生を未然に防ぐため、エアーマットやマットレスの適正な使用方法を確認しました。浴室を清潔に保てるよう、消毒やメンテナンス方法を共有しました。

⑤広報・アクティビティ委員会

お菓子バイキング、クリスマス、節分など、季節行事をフロア毎に行い、利用者の皆さんに楽しんでいただきました。8月には、フロアごとに夏祭りを開催し、輪投げや魚釣りのゲームを楽しみました。季節に合わせた掲示物の作成を行い、楽しんでいただきました。

⑥排泄委員会

排泄介助マニュアルの見直しを行いました。利用者にあった排泄介護方法の検討やパットの選定、オムツ外しの取り組みについて検討を行いました。ポータブルトイレやオムツカートの清掃方法についての確認を行いました。

イ. 会議活動

①基幹会議

幹部役職員による各事業所の運営状況の把握や運営方法などの検討を行いました。

②施設運営会議

毎月1回、施設長・副施設長・課長・栄養士・看護師・フロアリーダー・生活相談員などによる会議を開催し、事業実施状況の報告、法人動向の報告、清流の郷運営に関する検討と情報の共有を行いました。

③フロア会議

フロア毎に開催し、運営会議・生活向上委員会の報告、利用者の心身の変化に応じた統一した介護ができるよう課題やケア内容についての検討や決定をしながら、情報の共有を行いました。

④ケアカンファレンス（担当者会議）

介護支援専門員が中心となり、利用者・家族の要望に沿った個別介護サービス計画について多職種で検討を行いました。

⑤施設介護職員会議

外部研修報告、内部研修などを計画しましたが、今年度は1回のみ実施しました。その他の研修は動画視聴を行いました。

⑥通所介護サービス会議

毎月1回、基幹会議報告、研修報告、通所介護事業運営に関する検討や決定、利用者情報の共有などを行いました。

⑦衛生管理委員会

毎月1回、衛生管理者による施設内の衛生状況について、運営会議の参加者に報告と課題の説明があり、改善点について検討しました。

⑧防火・防災管理委員会

施設長、防火管理者が中心となり、防災訓練の企画と実施のための会議を主に運営会議内で行いました。10月には地震発生・停電・通電火災を想定した訓練を行い、実際に全館停電を実施し非常発電装置を作動させました。

⑨優先入所判定委員会・苦情解決第三者委員会

新緑の郷と合同で開催しました。第三者委員2名、両施設の施設長、副施設長、介護課長、相談員、看護師、栄養士が参加しました。多角的立場から様々な意見を交わし、入所申込者のうち優先入所判定基準により、上位入所候補者を決定しました。

⑩ミールラウンド

協力歯科医師、看護師、管理栄養士、介護支援専門員、介護職員が、昼食時の利用者の食事摂取状況の確認と改善点の検討を、毎月2回行いました。

6. ボランティア活動

ア. 活動状況

| 月 | 件数 (件) | 延人数 (人) | ボランティア内訳 | | | | | | 1日 平均 (人) |
|----|-----------|------------|-------------|------------|-----------|------------|-------------|------------|-----------------|
| | | | グループ | | 個人 | | 中学・高校生 | | |
| | | | 団体数 (団体) | 延人数 (人) | 件数 (件) | 延人数 (人) | 団体数 (団体) | 延人数 (人) | |
| 4 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 5 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 6 | 1 | 25 | — | — | — | — | 1 | 25 | 0.83 |
| 7 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 8 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 9 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 10 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 11 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 12 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 1 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 2 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 3 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 1 | 25 | — | — | — | — | 1 | 25 | 0.83 |

イ. 活動団体

- ・ 静岡ホーム保育園（外で花の贈呈のみ）

2020 年度

厚生苑 新緑の郷
事業報告

新緑の郷 重点課題の総括

1. 介護手順の統一する

ア) 基本手順に沿って行う

介護業務手順書を見直し、時系列に沿った形での業務を実行しました。これにより利用者の生活の流れの中で業務に当たることができました。一方、コロナ禍の職員の心身の負担軽減のため取り入れた時短勤務の実施、限られた職員人数にて勤務を余儀なくされる状況が度々あり、業務を凝縮して行う必要性がありました。今年度は職員個々の業務実効性や介護スキルの統一にまで至らなかったため、来年度への継続課題としていきたいと考えます。

イ) ICT・福祉機器を使う

記録システム『ケア樹』の活用充実を図り、筆記から端末入力による記録への移行が完了しました。一方、単純な入力漏れなど十分な記録とまでは言えず、改善が必要な状況も見えてきています。また、福祉機器を用いた負担軽減のための取り組みでは、主となる「Hug」（移乗介助機器）の使用は、対象利用者が限定的で浸透したとは言えませんが、職員の機器使用への意識付けは成されました。来年度以降も使用効果の発信、研修を実施し定着化を図っていきたいと考えます。

2. 通所介護事業を改善する

ア) 業務を軽減する

通所介護業務についても手順の再確認を行い業務の軽減を実施しました。また、記録システム『ケア樹』を通所にも導入し、記録に係る業務の軽減を図りました。新型コロナウイルス感染症対策下での新たなルール作りなど業務の増大がある中、新たなシステムとして有効に活用ができました。

イ) 通所の利用者を増やす

新型コロナウイルス感染症対策のため思うような営業活動ができず、稼働率を大きく落とすこととなりました。コロナ禍での自粛による欠席、体調不良や入院等による利用中止など、利用者数が下降傾向となっています。この結果を踏まえ、来年度は「厚生苑 新緑の郷」全体としてデイサービス開発チームを発足し、利用者増のための改善・改革を行います。

主たる活動報告一覧表（新緑の郷）

| 月 | 実施事項 | 実施日 |
|-----|---|------------|
| 4月 | 新人職員研修 | 1日（水）～ |
| | 運営会議（新型コロナ関連 事業計画 他） | 15日（水） |
| 5月 | 運営会議（コロナ感染対策時短勤務、監事監査 他） | 20日（水） |
| | 監事監査（決算監査） | 21日（木） |
| 6月 | 運営会議（書面・監事監査報告、新型コロナ関連 他） | 17日（水） |
| 7月 | 職員健康診断 | 7日～9月30日 |
| | 運営会議（事業計画、敬老会、新型コロナ関連 他） | 15日（水） |
| | おやつレク | 20日（月） |
| 8月 | 運営会議（コロナ感染症慰問金、九州豪雨義援金、デイサービス交換研修 他） | 14日（金） |
| | 納涼祭 | 16日 17日 |
| 9月 | スイカ割りレク | 3日（木） |
| | 運営会議（書面・労基署立ち入り調査、人事 他） | 15日（火） |
| | 敬老会 | 17日（木） |
| 10月 | 運営会議（書面・監事監査 他） | 12日（月） |
| | 入居者健康診断 | 16日（金） |
| 11月 | 監事監査（定期監査） | 10日（火） |
| | 入居者インフルエンザ予防接種 | 4日 17日 |
| | 運営会議（新型コロナ関連、床面清掃 他） | 13日（金） |
| | 職員全体研修 ・認知症研修①及び② ・コンプライアンス研修 ・安全管理委員会研修『高齢者の事故の特徴』 ・感染症『ガウンテクニック指導』 | 15～20日 |
| | 経営分析会議 | 16日（月） |
| | 床ワックス清掃 | 18～20日、22日 |
| 12月 | クリスマスレク | 17日（木） |
| | 運営会議（書面・新型コロナ関連、車両計画、介護浴槽入替 他） | 18日（金） |
| 1月 | 新年訓示 | 4日（月） |
| | 運営会議（人事、新型コロナ関連 他） | 17日（水） |
| 2月 | 静岡市指導監査（書面監査） | 2日（火） |
| | 新型コロナウイルス感染者発生時シュミレーション | 10日（水） |
| | 運営会議（書面・新型コロナ関連、組織再編成、ICT活用 他） | 15日（月） |
| 3月 | 職員腰痛検査 | 19・22日 |

1. 特別養護老人ホーム 厚生苑 新緑の郷

ア. 運営概要

新型コロナウイルス感染症対策の中、『新しい生活様式』に取り組んだ一年となりました。今までの当たり前が無くなり施設での生活にも新しい様式・新しいルールを取り入れ、ウィズコロナ時代の施設の在り方について職員に対し研修・情報提供を行いました。結果、職員、入居者に誰一人と感染者を出さずに済んだのは入居者を支える施設職員、それを支える法人職員、ご理解とご協力をいただいた入居者家族、皆様のおかげだと確信しております。

今年度は入院者が多かったこともあり、累計利用稼働率が97.71%となり計画に対しマイナス43人とわずかに及ばず計画達成とはなりませんでしたが、目標は達成できませんでした。稼働を確保するため入院空床を相談員、介護職員、看護職員等の連携・情報共有により、短期入所の利用を推し進めるなど、施設として取り組むことができました。

退所については、21名有りました。新型コロナウイルス感染症対策の中で、終末期について職員間でいろいろと考え、職員一丸となり施設より送り出すことができました。

また、入居申込者の人数も増加の傾向が見られてきています。これまで同様、申し込み問い合わせには柔軟に対応し入居者の確保に努めます。

イ. 利用状況

■ 市町村別／性別人員

2021年3月31日現在

| 市町村 | 静岡市 | 市 外 | 県 外 | 合 計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 男 | 5 | － | － | 5 |
| 女 | 34 | 1 | － | 35 |
| 合 計 | 39 | 1 | － | 40 |

■ 性別／年齢構成人員

| 市町村 | 静岡市 | | 市 外 | | 県 外 | | 合 計 |
|------------------|-------|-----------|-----|-----------|-----|-------------|-----|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | |
| 年 齢 構 成 | ～59 | － | － | － | － | － | － |
| | 60～64 | － | － | － | － | － | － |
| | 65～69 | － | 1 | － | － | － | 1 |
| | 70～74 | － | － | － | － | － | － |
| | 75～79 | － | 1 | － | － | － | 1 |
| | 80～84 | 2 | 1 | － | － | － | 3 |
| | 85～89 | 1 | 10 | － | 1 | － | 12 |
| | 90～94 | 1 | 16 | － | － | － | 17 |
| | 95～99 | 1 | 3 | － | － | － | 4 |
| 100～ | － | 2 | － | － | － | 2 | |
| 平均年齢 | | 男 87.00 歳 | | 女 90.34 歳 | | 全 体 89.93 歳 | |

■ 介護度別／性別人員

| 介護度 | 介護1 | 介護2 | 介護3 | 介護4 | 介護5 | 合計 |
|-----|------|------|-------|-------|-------|---------------|
| 男 | － | 1 | 1 | 2 | 1 | 5 |
| 女 | － | － | 9 | 18 | 8 | 35 |
| 合計 | － | 1 | 10 | 20 | 9 | 40 |
| 割合 | 0.0% | 2.5% | 25.0% | 50.0% | 22.5% | 平均介護度 3.93 |

ウ. 年間利用者サービス実施状況

| | 行 事 | 地域ボランティア協力・支援 |
|-----|--|---------------|
| 4月 | 桜レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 5月 | 端午の節句、母の日レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 6月 | 父の日レクなど（各フロア随時） | 感染症予防対策のため中止 |
| 7月 | 七夕レクなど（各フロア随時） 20日（月）喫茶レク | 感染症予防対策のため中止 |
| 8月 | 26日（水）27日（木）納涼祭 | 感染症予防対策のため中止 |
| 9月 | 3日（木）スイカ割り 17日（木）敬老会 | 感染症予防対策のため中止 |
| 10月 | 16日（金）入居者健康診断 | 感染症予防対策のため中止 |
| 11月 | 4日17日 入居者インフルエンザ予防接種 運動会（フロアー開催、月間レク） 総合防災訓練（机上訓練） | 感染症予防対策のため中止 |
| 12月 | 17日（木）クリスマスレク | 感染症予防対策のため中止 |
| 1月 | お正月レク（月間レク） | 感染症予防対策のため中止 |
| 2月 | 節分レク（月間レク） | 感染症予防対策のため中止 |
| 3月 | ひな祭り（月間レク） | 感染症予防対策のため中止 |

| 月例 | 内 容 | 実施日 | 月例 | 内 容 | 実施日 |
|----|--------------|--------|----|-------------|---------------|
| 余暇 | 踊り鑑賞と歌う会 | 中 止 | 看護 | 総回診 | 月4～5回 |
| | 書道教室 | 中 止 | | 皮膚科回診 | 月1回 |
| | フラワーアレンジメント | 中 止 | | 血圧測定 | 週2回+随時 |
| | 外 出 | 中 止 | | 検 尿 | 随 時 |
| | レクリエーション | 随 時 | | 健康診断 | 年1回 |
| | リハビリ体操(フロア毎) | 毎 日 | | インフルエンザ予防接種 | 年1回 |
| 介護 | 入 浴 | 週2回 | 栄養 | 特別メニュー | 月1回 |
| | シーツ交換 | 週1回 | | 嗜好調査 | 年1～2回 |
| | ケアカンファレンス | 月10回程度 | | 体重測定 | 月1回 |
| | 理 髪 | 月2回 | 防災 | 防災訓練(月1回) | 総合防災訓練 年1回 |
| | 美 容 | - | | | |

2. デイサービスセンター新緑の郷

運営概要

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の中、利用者・職員に感染者を出すことなく終えることが出来ました。しかしながら、感染症対策として営業活動を縮小したため、利用者の獲得に苦慮する一年ともなりました。その中でも丁寧に連絡を取り合うことで繋がりができた居宅介護支援事業所もあり、コンスタントに新規利用者を紹介していただくことができました。

稼働の状況については、利用者の体調不良、コロナ禍での自粛による利用中止や家族の諸事情による施設入居等へのサービスの切り替えなど、利用者数が減るものの新規の利用者獲得も困難であったことから稼働率が低下してしまいました。途中、何度か利用に関する情報発信を行うも、最終的には累計で目標を10.91%下回りマイナス1,180人と大幅な減となってしまいました。

上記を踏まえ、来年度はデイサービス開発チームを立上げます。特養とデイサービスが一丸となり目標に取り組んでいきます。

| 実施月 | 行事内容 | レクリエーション活動等 |
|-----|----------|----------------|
| 4月 | お花見 | ～毎月～ |
| 5月 | 運動レク | カレンダー作り |
| 6月 | 運動会 | 体重測定 |
| 7月 | 七夕飾り、祭準備 | 体力測定 |
| 8月 | 夏祭り | 防災訓練 |
| 9月 | 敬老会 | 書道 |
| 10月 | 運動レク | 季節の小物作り |
| 11月 | 貼り絵 | ～毎日～ |
| 12月 | ゲーム | 脳トレ パズル 計算 塗り絵 |
| 1月 | 新年会 | 生活機能向上運動（個別） |
| 2月 | 節分祭 | 小集団機能向上訓練 |
| 3月 | ひな祭り | 嚙下体操 作業療法 |

3. 各種委員会・会議活動

ア. 生活向上委員会

①高齢者虐待防止・身体拘束廃止委員会

身体拘束廃止では、毎月、身体拘束に該当する利用者の確認を行っています。今年度は映像を使った個別での研修(身体拘束を行っては行けない理由・身体拘束の具体的対策)を取り入れました。

高齢者虐待防止では『認知症のBPSD・基礎』を学び認知症について理解を深めることが出来ました。

②安全管理・感染症対策委員会

安全管理では、ヒヤリハット、事故報告書の集計分析を行い、重大事故に繋がらない対応方法を検討しました。また、事故予防への意識強化を図りました。

感染対策では、新型コロナウイルス感染症対策本部から発信される情報の共有に努め、その都度改善を図りました。看護課長が講師となりガウンテクニック、ゾーニングについての講習会を開催しました。

③口腔ケア・排泄委員会

口腔ケアでは、協力歯科医師から利用者の特性に合わせた口腔ケアの助言をいただき、日々の介護に取り入れました。

排泄では、排泄パットについての見直しを行いコスト削減に努めました。感染症対策下での通常勤務と時短勤務でオムツ介助の調整を行い有事の際の対応について見直しを行いました。

④褥瘡予防対策委員会

チェックシートにて利用者の状態、状況把握・共有を行いました。エアーマットの使用状況を共有する事で褥瘡発症予防に努めました。結果、褥瘡発症はゼロとなりました。

⑤広報・アクティビティ委員会

広報では、新型コロナウイルス感染症対策のため面会が中止となったため広報紙により家族へ入居者の様子・新型コロナウイルス感染症についてお知らせを行いました。

アクティビティは、出来る範囲で工夫しながら納涼祭や敬老会、運動会、クリスマス、節分と季節の行事を行うことが出来ました。

⑥食事委員会

管理栄養士が中心となり、委託先の事業所と話し合いながら利用者が食べやすい食事を提供することが出来ました。食事形態については摂取状況をモニタリングし、形態の変更や見直しを行いました。

イ.会議活動

①基幹会議

幹部役職員による各事業所の運営状況の把握や運営方法などの検討を行いました。

②施設運営会議

毎月1回、施設長・相談課長・課長・看護師・フロアリーダー・デイ所長による会議を開催しました。事業実施状況の報告、法人動向の報告、新緑の郷運営に関する検討と情報の共有を行いました。

③フロア会議

フロア毎に開催し、運営会議・生活向上委員会の報告、利用者の心身の変化に応じた統一した介護ができるよう課題やケア内容についての検討や決定をしながら、情報の共有を行いました。

④ケアカンファレンス（担当者会議）

介護支援専門員が中心となり、利用者・家族の要望に沿った個別介護サービス計画について多職種で検討を行いました。

⑤施設全体会議

外部研修報告、内部研修などを計画しましたが、今年度は集合形式の会議は行えませんでした。代替りとして11月に介護課長が中心となり、映像・書面で『ハラスメント対応』、『高齢者の事故の特徴』、『認知症について』等の研修を行いました。

⑥通所介護サービス会議

毎月1回、行事、レクリエーションの企画・準備、内部研修、通所介護事業運営に関する検討を行いました。利用者のモニタリングと情報の共有化に努めました。

⑦防火・防災管理委員会

防災に関することについて会議を開催しました。今年度は夜間を想定した防災訓練を机上訓練として実施しました。実体験としては消防署への発報方法、消火栓・水消火器を使用した初期消火、発電機の操作方法を学びました。

⑧優先入所判定委員会・苦情解決第三者委員会

清流の郷と合同で開催しました。第三者委員2名、両施設の施設長、副施設長、介護課長、相談員、看護師、栄養士が参加しました。多角的立場から様々な意見を交わし、入所申込者のうち優先入所判定基準により、上位入所候補者を決定しました。

4. ボランティア活動

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、ボランティアの受入れは中止としました。

ア. 活動状況

| 月 | 件数 (件) | 延人数 (人) | ボランティア内訳 | | | | | | 1日 平均 (人) |
|----|-----------|------------|-------------|------------|-----------|------------|-------------|------------|-----------------|
| | | | グループ | | 個人 | | 中学・高校生 | | |
| | | | 団体数 (団体) | 延人数 (人) | 件数 (件) | 延人数 (人) | 団体数 (団体) | 延人数 (人) | |
| 4 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 5 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 6 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 7 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 8 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 9 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 10 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 11 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 12 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 1 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 計 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

イ. 活動団体

なし